

入試要項

1. 募集人員

研究科	課程	専攻	9月入学 一般入試	4月入学 一般入試	4月入学 飛び級入試	
大学院 基幹 理工学 研究科	修士 課程	数学応用数理専攻	若干名	90名	若干名	
		機械科学専攻		115名		
		電子物理システム学専攻		45名		
		表現工学専攻		45名		
		情報理工・情報通信専攻		140名		
大学院 創造 理工学 研究科		建築学専攻		120名		
		総合機械工学専攻		70名		
		経営システム工学専攻		60名		
		建設工学専攻		70名		
		地球・環境資源理工学専攻		95名		
大学院 先進 理工学 研究科		経営デザイン専攻		70名		
		物理学及応用物理学専攻		105名		
		化学・生命化学専攻		50名		
		応用化学専攻		90名		—
		生命医科学専攻		60名		若干名
	電気・情報生命専攻	125名				
	生命理工学専攻	70名				
	ナノ理工学専攻	35名				
共同原子力専攻	15名					

※他入試の募集人員を含みます。

※飛び級入試合格者は学士学位を取得（大学学部を卒業）できません。

2. 出願資格

1) 一般入試

以下の①－⑥のいずれかおよび⑦の条件に該当する者が対象です。

- ①大学を卒業した者、および入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに卒業見込みの者
- ②大学評価・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、および入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに授与される見込みのある者
- ③外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤外国において学校教育における15年の課程を修了、または入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者

**早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科**  
**2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）**

⑥当研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学年月日の前日（9月入学の場合は9月20日、4月入学の場合は3月31日）までに22歳に達する者

⑦出願書類提出期間に以下のスコア以上の英語テストスコアレポートを提出した者

対象者	TOEIC L&R	TOEFL iBT	IELTS Academic
大学院基幹理工学研究科出願者	550	57	4.5
大学院創造理工学研究科出願者			
大学院先進理工学研究科出願者			

※「外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者」とは、「日本国外の正規の学校教育における16年目の課程を修了した者」という意味です。

※初等～高等教育までの正規の課程の年数が16年未満の国の課程を修了した方、出願資格の②④⑤⑥に該当する方は、事前に学歴の審査を行います。出願書類提出開始日の1ヶ月前までに理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係までお問い合わせください（最終学歴が中華人民共和国内の大学の専科（3年制）の場合は出願できませんが、専科の卒業後に本科（4年制）に編入の上で卒業した場合は出願できます）。

※出願書類提出期間後に出願資格の⑦に該当する英語テストスコアレポートを提出した場合（TOEIC L&Rのスコアレポートを提出する場合は第229回までに限ります。）、出願資格の⑦に該当しないTOEIC IP、TOEIC S&W、TOEIC Bridge、TOEFL ITP、TOEFL PBT、TOEFL CBT、IELTS General Training、英検、TEP-TEST等や所定のスコア未満の英語テストスコアレポートを提出した場合は出願が無効となります。TOEIC L&RはOfficial Score Certificate、TOEFL iBTはOfficial Score Report、IELTS AcademicはTest Report Formに限りませんが、TOEFL iBTの場合は出願期間中にTest Taker/Examinee Score Reportを提出の上で出願期間後にOfficial Score Reportを追送することも可能です。

※出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（大学入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

2) 飛び級入試

以下の全条件に該当する者が対象です。

- ・ 出願時に4年制大学の3年次に在学中の者（休学中を除く）
- ・ 2年次の終了時に卒業必要単位の2分の1以上を取得し、該当単位の3分の2以上が最上位（100点満点で80点以上）の評価であり、3年次の終了時に卒業必要単位の4分の3以上を取得見込みの者
- ・ 出願専攻および受入予定の指導教員の許可を得た者
- ・ 出願書類提出期間に以下のスコア以上の英語テストスコアレポートを提出した者

対象者	TOEIC L&R	TOEFL iBT	IELTS Academic
大学院基幹理工学研究科出願者	550	57	4.5
大学院創造理工学研究科出願者			
大学院先進理工学研究科出願者	640	68	5.0

※3年次の終了時に卒業必要単位の4分の3以上を取得できなかった場合、最上位（100点満点で80点以上）の評価を得た単位が卒業必要単位の3分の2未満の場合は合格が取り消されます。

※出願書類提出期間後に出願資格に該当する英語テストスコアレポートを提出した場合（TOEIC L&Rの英語テストスコアレポートを提出する場合は第229回までに限ります。）、出願資格に該当しないTOEIC IP、TOEIC S&W、TOEIC Bridge、TOEFL ITP、TOEFL PBT、TOEFL CBT、IELTS General Training、英検、TEP-TEST等や所定のスコア未達の英語テストスコアレポートを提出した場合は出願が無効となります。TOEIC L&RはOfficial Score Certificate、TOEFL iBTはOfficial Score Report、IELTS AcademicはTest Report Formに限りませんが、TOEFL iBTの場合は出願期間中にTest Taker/Examinee Score Reportを提出の上で出願期間後にOfficial Score Reportを追送することも可能です。

### 3. 入学検定料

30,000 円

### 4. 入学検定料の免除

特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度

#### 1) 概要

当学学部または研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

#### 2) 対象者

次の条件を全て満たす場合。

- ・OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される[Least Developed Countries], [Other Low Income Countries]の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

※対象国は下部参照。

※日本国内に居住する場合は対象外とします。

- ・重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

#### 3) 手続

当学学部または研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料振込証明書（海外送金依頼書のコピーなど）の代わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

- ・検定料免除措置申請書（所定様式）（当要項が掲載されている URL でダウンロードしてください（A4 かつ片面で印刷・黒色のボールペンで記入）。）
- ・パスポートのコピー（本人に関する記載事項の全ての欄）

※本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

※万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

#### 4) 対象国

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンディ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、

早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科  
2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）

ニジェール、ルワンダ、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア、ジンバブエ

## 5. 入学検定料の支払い方法

### 1) 日本国内在住者

- ・ 入学検定料は最寄りのコンビニエンスストアで支払ってください。
- ・ コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」(<https://e-shiharai.net/>)にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。
- ・ 支払い終了後、『入学検定料・選考料取扱明細書』の「**収納証明書**」部分を切り取り、**出願書類の所定欄に貼り付けて提出してください**。詳細は「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」を確認してください。
- ・ 支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、納入期間最終日の「Web サイトでの申込」は23:00まで、コンビニエンスストア店頭での支払手続は23:30までとなりますので注意してください。

※家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

※コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に当研究科まで連絡してください。

# 早稲田大学 コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

## ① まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

\*入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。  
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

本学HP  
からも  
アクセス  
できます！



## ② コンビニでお支払い

- 検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

 [払込票番号 (13ケタ)] ●レジにて 「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。 マルチコピー機は使用しません	 【オンライン決済番号 (11ケタ)】 Kstationへ 各種支払い 11ケタの番号をお持ちの方 チケット受け取りはこちら オンライン決済番号を入力してお支払い 【オンライン決済番号】を入力	 【お客様番号 (11ケタ)】 【確認番号 (4ケタ)】 Loppiへ 各種サービスメニュー 各種代金・インターネット受付 (紫のボタン) 各種代金お支払い マルチペイメントサービス 【お客様番号】【確認番号】を入力	 【お客様番号 (11ケタ)】 【確認番号 (4ケタ)】 Famiポートへ 代金支払い 各種代金お支払い 【お客様番号】【確認番号】を入力
●レジにて代金をお支払いください。 ●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。	●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。 ●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。 ※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。		

## ③ 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。 「チケット等払込領収書」は保管。	●サークルK・サンクス 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。 「オンライン決済領収書」は保管。	●ローソン ●ミニストップ ●ファミリーマート 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。 「取扱明細書兼領収書」は保管。
入学志願票に貼付する「収納証明書」部分		
※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに「部熱・部圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。		

### ■注意事項

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のWebサイトでの申込みは23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。

事務 手数料	検定料が5万円未満	432円
	検定料が5万円以上	648円

事務手数料は変更になる場合があります。

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>



早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科  
2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）

2) 日本国外在住者

入学検定料 30,000 円に円為替手数料 2,500 円を加算した合計 32,500 円を、次の要領に従って金融機関より送金して下さい。現地金融機関において別途手数料がかかる場合は、上記金額とは別に窓口で支払って下さい。また、「外国送金依頼書」のコピーを提出書類に同封して下さい。

送金種類	電信送金(Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払(Advise and Pay)
振込銀行手数料	依頼人負担(Payer's Responsibility)
円為替手数料	受取人負担(Payee's Account)
送金金額	32,500 円（検定料 30,000 円＋円為替手数料 2,500 円）
送金目的	入学検定料(Screening Fee)
連絡事項	志願者本人の英字氏名(Applicant's Name in English)
送金先	銀行名 : 三菱 UFJ 銀行(MUFG Bank, Ltd.) 支店名 : 江戸川橋支店(Edogawabashi Branch) 口座番号 : 0035967FLE (大学院 <b>基幹</b> 理工学研究科出願者) 0035967FLF (大学院 <b>創造</b> 理工学研究科出願者) 0035967FLH (大学院 <b>先進</b> 理工学研究科出願者) 受取人 : 早稲田大学(Waseda University) 銀行住所 : 〒112-0014 東京都文京区関口 1-48-13 (1-48-13, Sekiguchi Bunkyo-ku Tokyo 112-0014, Japan) スイフトコード : BOTKJPJT

6. 入学検定料の返還について

一度受理した書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係(TEL: 03-5286-3808)までご連絡ください。

- 1) 入学検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった。
- 2) 入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
- 3) 入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

7. 出願

入学検定料の支払い、申請フォームからの申請、出願書類の提出・受理をもって出願が完了します。**出願に不備があった場合は出願が受理されないことがあります。**

1) 出願期間

入学検定料支払い期間 出願書類提出期間	2018年6月5日(火) - 6月11日(月)
申請フォーム申請期間	2018年6月5日(火) 9時00分 - 6月11日(月) 17時00分(日本標準時)

早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科  
2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）

※出願前に指導教員に連絡することが推奨されています。研究指導、指導教員の情報は以下の URL で確認してください（情報理工・情報通信専攻に出願する場合は出願前に指導教員に連絡しなければならず、申請フォームおよび面接票においては第1希望から第3希望までの研究指導を入力してください）。

- ・研究指導一覧（教員メールアドレス含む）

[https://www.waseda.jp/fsci/admissions\\_gs/#anc\\_4](https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/#anc_4)

- ・指導教員一覧

<http://www.sci.waseda.ac.jp/research/>

※複数専攻または同一専攻において、同一教員が複数の研究指導の担当である場合は該当の研究指導の副担当が指導教員となる可能性がありますので、出願前に該当教員に出願すべき研究指導を問い合わせてください。

※出願後に**出願内容（入学年月、専攻、研究指導等）は変更できませんので、出願時に選択、記入する出願内容を間違わないでください。**

※出願できる専攻は1専攻ですが、出願専攻が物理学及応用物理学専攻の場合に限り、共同原子力専攻を第2希望にできます。この場合、物理学及応用物理学専攻の筆記選考を受験します。両専攻に合格した場合に入学できる専攻は物理学及応用物理学専攻に限ります。

2) 申請フォーム申請方法

以下の URL にアクセスしてください。

[https://www.waseda.jp/fsci/admissions\\_gs/#anc\\_10](https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/#anc_10)

3) 出願書類提出方法

提出方法	<b>郵送（持参不可）</b> (日本国内在住者： <b>簡易書留</b> 日本国外在住者： <b>EMS</b> )
提出締切	日本国内在住者：2018年6月11日（月） <b>（消印有効）</b> 日本国外在住者：2018年6月11日（月） <b>（必着）</b>
提出宛先	日本国内在住者： <b>角型2号の封筒に郵送ラベル・チェックリストを貼付</b> 日本国外在住者： <b>EMSの封筒に郵送ラベル・チェックリストを転記</b>

※提出締切日までに到着しない可能性がある場合は速達で郵送してください。

※書類到着の問い合わせには回答できませんので、出願者が追跡番号で確認してください。

※ホチキス、クリップ、クリアファイル等で出願書類を纏めないでください。

4) 出願に必要な書類（所定様式は当要項が掲載されている URL でダウンロードしてください（**A4 かつ片面で印刷**・黒色のボールペンで記入）。）

番号	書類	様式	対象者	注意事項
①	申請フォーム 保存前画面画面印刷物	(A4)	全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請画面入力→<b>申請画面印刷</b>→保存ボタンクリックと進行します。<b>申請画面の印刷前に保存ボタンをクリックしないでください。申請画面は保存ボタンをクリックすると表示されなくなります。</b></li> <li>・申請フォームで申請できる回数は<b>1回</b>です。<b>複数回の申請があった場合は出願が受理されないことがあります。</b></li> </ul>

早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科  
2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）

②	面接票 ・ 写真票 ・ 収納証明書票	所定 (A4)	全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語で作成してください。</li> <li>・PC入力、手書き記入のいずれも可能ですが、<b>いずれの場合も1枚に纏めてください。PC入力の場合は所定様式を変更しないでください。</b></li> <li>・面接票と写真票の写真は同一としてください。</li> <li>・以下の全要件に該当する写真を貼付してください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>a) 縦4cm×横3cmの証明写真 出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）</li> <li>b) マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。</li> <li>c) スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。</li> <li>d) 証明写真ボックスで撮影されたスピード写真は受け付けますが、家庭等で撮影された写真は受け付けません。</li> <li>e) <b>裏面に氏名を記入のうえ</b>、所定欄に全面糊付けしてください。</li> <li>f) 提出された写真は、試験当日の本人確認の写真として使用しますので、本人を判別できるような写真を用意してください。</li> </ul> </li> <li>・日本国外在住者の場合は面接票・写真票・収納証明書票に収納証明書を貼付する必要はありません。</li> <li>・特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度に該当する場合は収納証明書の代替として出願書類に所定様式を同封してください。</li> <li>・物理学及応用物理学専攻が第1希望かつ共同原子力専攻が第2希望の場合は面接票（第2希望）も提出してください。</li> </ul>
③	卒業（修了）証明書 または 卒業（修了）見込 証明書 または 在学証明書	<b>原本</b>	全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・編入学者の場合は編入学前の成績証明書も提出してください。</li> <li>・<b>学士・修士・博士等の学位を取得（見込みを含む）した全課程の各証明書を提出してください。</b></li> <li>・卒業（修了）見込証明書が発行されない場合は在学証明書を提出してください。</li> </ul>
④	成績証明書			<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業（修了）証明書と成績証明書が同一となっている証明書を両書類の代替とできます（成績・卒業証明書等）。</li> </ul>



				<ul style="list-style-type: none"> <li>・再発行されない卒業（修了）証書（学位記）を提出せず、再発行される卒業（修了）証明書を提出してください。</li> <li>・中華人民共和国内の大学の卒業（修了）生の場合は18桁の番号が記載されている卒業（修了）証明書を提出してください。</li> <li>・中華人民共和国内の大学の卒業（修了）生の場合は卒業（修了）証明書、成績証明書の代替として中国学歴・学籍認証センター（日本代理機構を含む）で発行された学歴認証、成績認証（原本かつ英語版）を提出できます。</li> <li>・日本語または英語で発行されていない各証明書を提出する場合は翻訳文、翻訳文の内容を証明する公証印が押印された公証書（原本）も提出してください。</li> <li>・飛び級、留学、休学、兵役、改姓等が各証明書の内容に関係する場合は該当事例を説明する書類も提出してください（留学先の成績証明書、兵役による休学証明書等）。</li> <li>・各証明書の原本を提出できない場合は各証明書の代替として各証明書のコピーに大学印が押印された書類を提出できます。</li> </ul>
⑤	英語テスト スコアレポート	コピー (A4)	全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願開始日の2年前以降に受験した以下の<b>所定のスコア以上</b>の英語テストスコアレポートに限ります（<b>TOEIC IP、TOEIC S&amp;W、TOEIC Bridge、TOEFL ITP、TOEFL PBT、TOEFL CBT、IELTS General Training、英検、TEP-TEST等は無効です</b>）。</li> <li>a) TOEIC L&amp;R(Official Score Certificate)</li> <li>b) TOEFL iBT(Official Score Report) 出願期間中に Test Taker/Examinee Score Report を提出の上で出願期間後に Official Score Report を追送することも可能です。</li> <li>c) IELTS Academic(Test Report Form)</li> <li>・<b>出願書類提出期間後に英語テストスコアレポートを提出した場合（TOEIC L&amp;R のスコアレポートを提出する場合は第 229 回までに限ります。）</b>、出願資格に記載されている<b>所定のスコア未満の英語テストスコアレポートを提出した場合は出願が無効となります</b>。</li> <li>・A4 の台紙でコピーしてください。</li> <li>・実施団体(Educational Testing Service)から当事務所(Waseda University-Faculty of Science &amp; Engineering)までTOEFL iBTのスコアレポートを直送す</li> </ul>

早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科  
2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）

				<p>る場合の <b>DI コード(Institution Code)</b>は <b>2874</b> です。 この場合は出願書類に ETS から当事務所まで直送することを記載したメモを同封してください。</p>
⑥	外国送金依頼書	コピー	日本国外 在住者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国内在住者の場合は外国送金依頼書を提出する必要はありません。</li> <li>・特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度に該当する場合は外国送金依頼書の代替として出願書類に所定様式を同封してください。</li> </ul>
⑦	パスポート	コピー	外国籍者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔写真が掲載されているページを提出してください。</li> </ul>
⑧	留学にかかる 経費負担計画書	所定 (A4)	外国籍者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支出元で政府またはその他財団を選択した場合は総額および期間が記載された奨学金受給証明書 (<b>原本</b>) も提出してください。日本語または英語で発行されていない奨学金受給証明書を提出する場合は翻訳文も提出してください。翻訳文の内容を証明する公証書の提出は不要です。</li> </ul>
⑨	在留カード または 住民票	コピー	外国籍者 かつ 日本国内 在住者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願時に入学後までの在留資格を保有している場合においても、個々の事情により、在留資格の更新・変更が許可されないことがありますので、出願前に入国管理局に問い合わせてください。当学による在留資格の更新・変更の保証はされませんので、出願者の責任下で出願してください。</li> </ul>
⑩	在留資格認定証明書 交付申請書	所定 (A4)	外国籍者 かつ 日本国外 在住者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請人等作成用 1, 2, 3 および所属機関等作成用 1, 2 の 5 枚を提出してください。</li> <li>・PC 入力、手書き記入のいずれも可能です。PC 入力の場合は所定様式を変更しないでください。</li> <li>・漢字氏名を保有している場合は氏名欄に漢字氏名、ローマ字氏名の両者を入力、記入してください。</li> </ul>
⑪	経費支弁書	所定 (A4)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願者が経費を支弁する場合は経費支弁書を提出する必要はありませんので、出願者名義口座の預金残高証明書のみを提出してください。</li> </ul>
⑫	預金残高証明書	<b>原本</b>	外国籍者 かつ 日本国外 在住者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願者の親族等の他者が経費を支弁する場合は経費支弁書と経費支弁者名義口座の預金残高証明書を提出してください。経費支弁者が経費支弁書を作成してください。PC 入力、手書き記入のいずれも可能ですが、<b>署名は手書きで記入してください</b>。PC 入力の場合は所定様式を変更しないでください。</li> <li>・日本語または英語で発行されていない経費支弁書、預金残高証明書を提出する場合は翻訳文も提出してください。翻訳文の内容を証明する公証書の提出は不要です。</li> </ul>

早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科  
2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）

				<ul style="list-style-type: none"> <li>金融機関（銀行・証券等）の取引報告書は預金残高証明書として提出できません。</li> <li>政府、財団等のフルスカラシップ学生に採用されている場合は経費支弁書および預金残高証明書を提出する必要はありません。</li> </ul>
⑬	学部要項	コピー	飛び級入試出願者	<ul style="list-style-type: none"> <li>当学基幹・創造・先進理工学部の場合には提出する必要はありません。</li> </ul>
⑭	受験許可書	原本	飛び級入試出願者	<ul style="list-style-type: none"> <li>受験許可書の発行は出願専攻および受入予定の指導教員に依頼してください。</li> </ul>
⑮	提出書類返還依頼書	所定(A4)	該当者	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>卒業（修了）証明書、成績証明書、英語テストスコアレポート、預金残高証明書等の再発行される書類は返還されませんが、当学で再発行されないと判断された書類に限り、提出書類返還依頼書を提出することで返還されます。</b>該当書類の提出から返還までの期間は約2ヶ月間を目安としてください。</li> </ul>
⑯	郵送ラベル ・ チェックリスト	所定(4)	全員	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェックリストで全出願書類が揃っているかを確認の上で発送してください。</li> </ul>

5) 出願書類偽造についての注意事項

出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

8. 個人情報の取り扱い

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

9. 受験・就学上の配慮

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問い合わせください。

## 10. 受験票発送

- ・受験票は7月上旬に申請フォームに入力した住所に発送されます。出願後に転居した場合、筆記選考日の2日前になっても受領していない場合は理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係に連絡してください。
- ・受験票と出願書類の内容が異なる場合は理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係に連絡してください。
- ・受験票は入学手続き時に使用することがありますので、入学手続きまでは保管してください。

※日本国外在住者かつ受験時にビザを申請する必要がある場合は渡日時に間に合うよう在住国の日本国大使館・領事館等に短期滞在査証を申請してください。当学を招へい人・身元保証人として申請できないこと、ビザを取得できずに渡日できなかった場合は入学検定料が返還されない上で自動的に不合格となることを理解の上で出願してください。ビザを申請せずに渡日できる場合もありますので、詳細は在住国の日本国大使館・領事館等に問い合わせてください。

## 11. 選考

### 1) 選考日程

筆記選考	2018年7月7日（土）10時00分～13時00分
面接選考（口述試験を含む）	2018年7月8日（日）

※筆記選考の開始30分前までに試験会場で着席してください。

※筆記選考の開始20分後からは試験会場に入室できません。

**※面接選考（口述試験を含む）の実施時間は筆記選考日の3日前までに当要項が掲載されている URL に掲載されます。**

### 2) 当日に実施される内容

- ・筆記選考および面接選考（口述試験を含む）
- ・筆記選考の過去問題は入学センターホームページ ([https://www.waseda.jp/inst/admission/graduate/past\\_test/](https://www.waseda.jp/inst/admission/graduate/past_test/)) で確認できます。
- ・口述試験の有無は出願専攻で異なりますので、科目一覧で確認してください。科目一覧は当要項が掲載されている URL でダウンロードしてください。

### 3) 試験会場

筆記選考	西早稲田キャンパス（52, 54号館）
面接選考（口述試験を含む）	西早稲田キャンパス （生命医科学専攻の場合は先端生命医科学センター）

**※筆記選考、面接選考（口述試験を含む）の実施会場は筆記選考日の3日前までに当要項が掲載されている URL に掲載されます。**

### 4) 受験上の注意

- ・両選考時に受験票、文房具を持参してください。
- ・科目一覧で電卓の使用が許可されている場合は筆記選考時に持参してください。
- ・筆記選考、面接選考に欠席した場合は自動的に不合格となります。

## 12. 不正行為について

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。当学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

- 1) 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
- 2) 次のことをすると不正行為となることがあります。
  - ・カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わるなど）。
  - ・筆記試験において、使用を認められていない物品を使用すること。
  - ・筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
  - ・筆記試験において、「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
  - ・試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
  - ・試験時間中に携帯電話等を身に付けること、使用すること。
  - ・試験時間中に携帯電話等や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
  - ・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - ・試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
  - ・志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
  - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- 3) 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
  - ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
  - ・別室での受験を求めること。
- 4) 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
  - ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
  - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

※この「入学試験要項」では、携帯電話・スマートフォン・タブレット・PHS・スマートウォッチ等の通信機能を持った機器をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

## 13. 免責事項

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

### 1) 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ・生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

**早稲田大学大学院基幹・創造・先進理工学研究科**  
**2018年9月・2019年4月入学修士課程一般・飛び級入試（日本語学位プログラム）**

- ・試験中に携帯電話や時計等の音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ・机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ・他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

2) 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

**14. 合格者発表**

1) 日程

2018年7月20日（金）

2) 方法

合否結果通知書が申請フォームに入力した住所に郵送されます。

**※電話、Email 等による問い合わせに回答はされません。**

※合格者発表日の1週間後になっても合否結果通知書を受領していない場合は理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係に連絡してください。

**15. 入学手続**

所定の期間内に入学手続料（入学金・学費・諸会費）の納入と入学手続書類提出の両方を完了することにより、入学手続が完了します。詳細は合否結果通知書に同封される書類で確認してください。入学手続書類は申請フォームに入力した住所に郵送されますので、**合格後に転居した場合は理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係に連絡してください。**

入学年月	手続内容	手続期間	手続会場
2018年 9月	入学手続書類受領	合否結果通知書に同封されます。	—
	入学手続書類提出 入学関係書類受領	2018年8月23日（木）—8月24日（金） 10時30分—15時30分 (12時30分—13時30分を除く)	51号館1階 事務所
2019年 4月	入学手続書類受領	2018年12月に郵送されます。	—
	入学手続書類提出 入学関係書類受領	2019年2月28日（木）—3月1日（金） 10時30分—15時30分 (12時30分—13時30分を除く)	62号館1階 大会議室

**16. 入学金免除**

当大学、当大学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が入学する場合、入学金が免除されます。詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。



### 17. 入学辞退にともなう学費返還

一度提出した書類および納入した入学金（登録料）、学費・諸会費（第一期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（第一期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

### 18. 外国人学生の在留資格（ビザ）に関する件

当学への入学を許可された外国人学生は、在留資格「留学」を申請することができます。「留学」の在留資格を有する学生は、留学生対象奨学金（外国人留学生授業料減免等）申請等各種留学生対象の補助制度を利用することができます。「留学」以外の日本に長期で滞在できる在留資格でも入学・在学することはできますが、その場合留学生対象の各種補助制度を利用できませんのでご了承ください。また、「短期滞在」の在留資格で当学に在籍することはできません。

#### 1) 日本の在留資格を有していない場合（日本に居住していない者）

- ・当学への入学を目的として日本に入国するには、まず日本国内の法務省入国管理局に在留資格「留学」の「在留資格認定証明書(COE)」の交付申請を行う必要があります。所定の入学手続のうち、入学金・学費の振込が完了した外国籍者について、理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係で代理申請を行います。「在留資格認定証明書」の審査には1-2ヵ月の時間を要しますので、振込締切日にかかわらず、速やかに入学金・学費の振込を済ませ、早めに申請することを推奨します。
- ・「在留資格認定証明書」が交付されたら、申請者にお送りします（日本国外住所に限る）。「在留資格認定証明書」の発行日から3ヵ月以内に、居住国の日本国大使館・領事館でパスポートとともに提示して「留学」ビザ（査証）を取得し、渡日してください。
- ・「在留資格認定証明書」を送付する際、入学許可書もお送りします。
- ・当学が代理申請する在留資格は「留学」です。その他の在留資格を申請する場合は、ご自身で申請を行ってください。

#### ※在留資格「短期滞在」で滞在している者について

在留資格「短期滞在（観光）」（査証免除の場合も含む）で入国した場合、原則として日本国内で「留学」へ在留資格を変更することは認められていません。一度出国し、日本以外の国の日本国大使館・領事館に在留資格認定証明書を提出し、留学ビザを取得してから再入国してください。

やむを得ない理由で、新学期までに再度、帰国が難しい場合等は、速やかに当学理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係までご相談ください。

#### 2) 日本の在留資格を有している場合（日本に居住している者）

##### ・在留資格「留学」を有している場合

在留期限に応じて「在留期間更新許可申請」をご自身で行ってください。手続に関する詳細は、留学センター・在留資格ホームページ TOP>ビザ・在留資格について>在留期間更新許可申請について(<http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/current/extvisastatus.html>)を参照してください。在留期間更新は期間満了日の3ヵ月前から当日まで申請できます。

日本国内に所在する日本語学校在籍者で、日本語学校の出席・成績が不良の場合、当学への入学が許可されても法務省入国管理局により在留資格が付与されないことや、在留資格の期間更新・変更等が許可されない場合がありますのでご注意ください。

- ・「留学」以外の在留資格を有している場合

「定住者」、「家族滞在」等の在留資格を有している場合は、特に手続の必要はありませんが、留学生対象の各種補助制度を利用できませんのでご了承ください。

「留学」の在留資格へ変更を希望する場合は、「在留資格変更許可申請」を行ってください。手続に関する詳細は、留学センター・在留資格ホームページ TOP>ビザ・在留資格について>在留資格変更について(<http://www.cie-waseda.jp/visastatus/jp/current/changevisastatus.html>)を参照してください。

※入学許可書について

当学への入学が決まった後、入学日までに在留資格の変更を希望する場合、入学許可書が必要です。入学許可書は、入学予定の学部・研究科で発行します。入学許可書の発行には、入学金・学費振込が完了している必要がありますので、速やかに振込を済ませ、入学予定の学部・研究科に発行を依頼してください。

※在留資格期間更新許可申請書および在留資格変更許可申請書について

申請書には、当学の印が必要です。法務省入国管理局に申請する前に、在留期間資格変更許可申請書と入学許可書を持参して理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課（西早稲田キャンパス 51号館1階）窓口にお越しください。東京近郊に居住していない等の理由で理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課窓口にお越しになれない場合は、理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係までお問い合わせください。

※必要に応じて、法務省入国管理局から追加書類を要求されることがあります。

※事情により早稲田大学への入学を辞退する場合は、理由書（書式自由）とともに至急「在留資格認定証明書」を理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係へ返送してください。また、他大学へも合格した場合、「在留資格認定証明書」の交付申請が重複しないように注意してください。重複している場合、証明書は交付されません。

※重国籍者で日本国籍を有する場合は、「在留資格認定証明書」を申請できません。

※在留資格審査は法務省入国管理局が行うため、交付が遅れる場合や不許可となった場合、当学は一切の責任を負いません。

## 19. 学費・諸会費

以下の URL で確認してください。

[https://www.waseda.jp/fsci/admissions\\_gs/#anc\\_6](https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/#anc_6)

## 20. 連絡先

早稲田大学理工学術院統合事務・技術センター事務部総務課大学院入試係

住所：〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 西早稲田キャンパス 51号館 1階

電話番号：03-5286-3808

メールアドレス：[graduate@sci.waseda.ac.jp](mailto:graduate@sci.waseda.ac.jp)

以上